中部地区の社会教育をつなぐ、ひろげる

中部教育局社会教育担当だより 令和元年8月2日発行

8月の主な行事予定

8月 8日(木) 第44回人権尊重社会を実現する鳥取県研究集会(倉吉未来中心)

8月27日(火) 鳥取県地域コーディネーター養成講座(伯耆しあわせの郷)



第3回中部地区人権教育懇談会(PTA対象)開催!

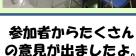
令和元年7月27日(土)に、北条農村環境改善センターで小学校、中学校、高等学校、特別 支援学校のPTAを対象とした中部地区人権教育懇談会を開催しました。県の事業で取り組んで いる人権教育プログラムを体験していただき、いじめの未然防止のために家庭で子どもたちにど のように接していけばよいのかを考えていきました。今回はメディアとの上手な関わり方をテー マとしたプログラムですが、この他にも自尊感情の醸成や人間関係作りなどをテーマとしたプロ グラムがあります。保護者会や PTA 研修会等で活用していただきたいと思います。

人権教育プログラム体験

「子どもが電子メディア機器(携帯電話、スマートフォン等)と 上手に関わるために」

ファシリテータ 人権教育プログラム作成委員

- 1 アイスブレイク
 - 小さい頃、なりたかった職業を紹介しながら、自己紹介し、心をほぐす。
- 2 子どもが電子メディア機器に関わる時のメリットやデメリットを考える。
 - 分からないことがあればすぐに調べることができ、生活に便利なアプリが多くある。
 - 全く知らない相手とつながりやすい。他人を中傷することが簡単にできてしまう。
- 3 グループ内で出されたデメリットからみんなで考えたいことを決め、他のグループに意見を もらったり、対応策を考えてもらったりする。
 - 子どもと過ごす時間を小さな頃から意識してつくり、ネットや ゲームにのめり込まない環境をつくる。
 - 自分を大事にできる子は他の人も大事にできる。家庭で親子の 関わりを考えていく。
- 4 他のグループのワークシートを見て回り、「なるほど!」と思う 意見にシールを貼る。
- 5 まとめ (ファシリテータ)
 - ・親子でメディアの使い方についてじっくり話し合う機会をもつ。
 - ・ネット上の問題をなくすためには何よりも私たち保護者が日頃 から人権意識を高めるための学びを深める必要がある。





○知らない人とグループになったが、コミュニケーションをとり、自分の意見を出した り、他の方の意見を聞いたりして楽しく体験することができました。

OSNS は便利ではあるが、スマートフォンを子どもに持たせるにあたって 不安要素しかありませんでした。メディアを使うにあたり、人権を守る ことについて、わが子と話し合いが必要であることに気づきました。

○結局は親が変わらなければ、子どもも変わらないと思います。子どもの 手本となるように親も勉強してその姿を見せていきたいと思いました。







令和元年度鳥取県地域コーディネーター養成講座の

学校と地域との連携・協働を促進するとともに、地域づくりを進めるためのコーディネートを行うことのできる人材を育成する講座ですよ。

ちゅうぶくん

~適切なエアコン使用を~



一熱中症には気を

き方改革」だよ

開催について

研修日程(全4日間)

- ○第1回 8月27日(火)基礎編①
- ○第2回 9月19日(木)基礎編②
- ○第3回 12月13日(金)実践編①
- ○第4回 1月15日(水)実践編②

第1回鳥取県地域コーディネーター養成講座

- 日時令和元年8月27日(火)午前9時30分から午後4時まで
- ・場 所 伯耆しあわせの郷
- 主 催 鳥取県教育委員会事務局社会教育課
- ・対象者 市町村教育委員会が地域学校協働活動推 進員に委嘱しようとする者、その他地域 学校協働活動及び地域づくりの推進に関 するコーディネート力を必要とする者 (学校運営協議会委員、学校支援活動関 係者、公民館職員等社会教育関係者等)
- 内 容

【講義①】

「社会教育の基本と方向性」

講師:文部科学省総合教育政策局地域学習 推進課地域学校協働活動推進室地域 学校協働推進係

専門職 西 祐樹 氏

【講義②】

「社会教育とは」

講師:一般財団法人全国社会教育委員連合 副会長 馬場 祐次朗 氏

【あとがき】 猛暑日が続く毎日です。エアコンをつけていないと家の中にはいられません。そんな中、我が家のエアコンの室外機に故障がみられました。考えてみると、数台あるエアコンのどれかを毎年、修理してもらっています。長期保障のありがたみをしみじみと感じています。

中部教育局 社会教育担当 西村 信彦

電話 0858-23-3253

ファクシミリ 0858-23-5203

電子メール nishimuran@pref. tottori. lg. jp